

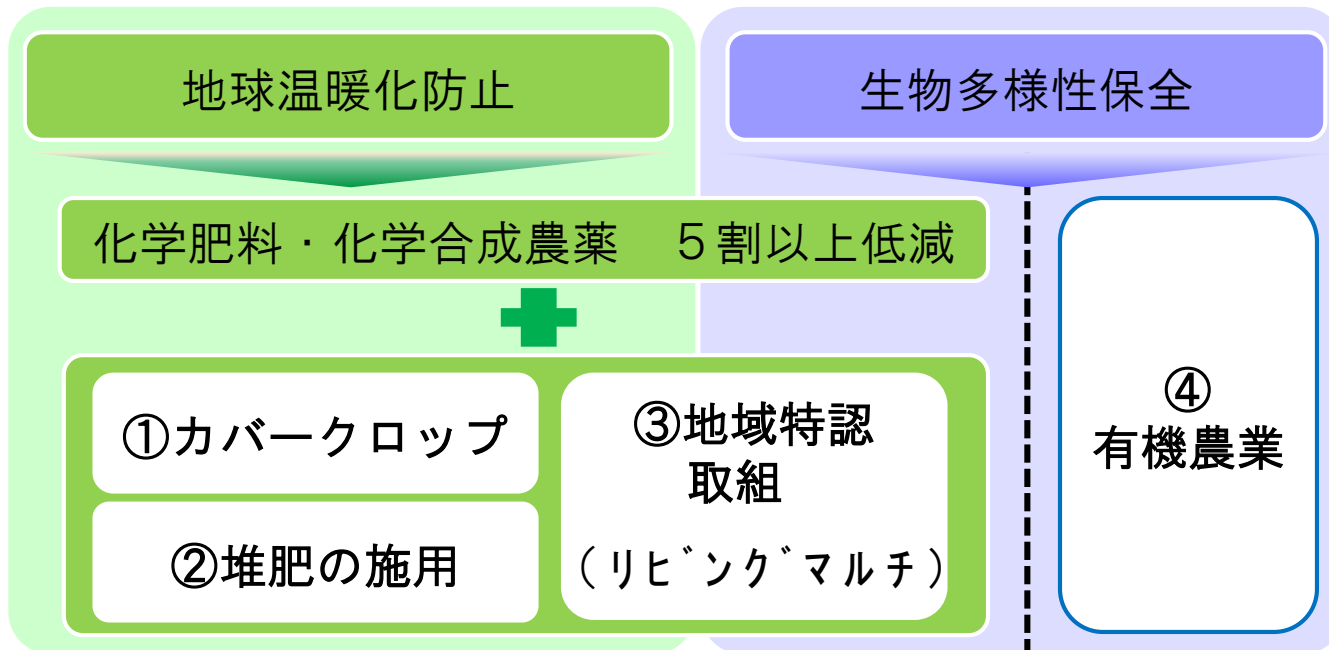
(資料3)

環境保全型農業直接支払交付金 について

埼玉県農林部
農産物安全課

環境保全型農業直接支払交付金とは

- 化学肥料・化学合成農薬の低減に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全に資する農業生産活動に係る追加的コストを支援。
- 対象者：農業者団体等



【交付単価】

取組	交付単価 (10aあたり)
カバークロップ	8,000円
堆肥の施用	4,400円
地域特認取組 (リビングマルチ)	5,000～8,000円
有機農業	8,000円 (そば等雑穀3,000円)

令和元年度の主な変更点

1. 農業者の要件の変更

【これまで】

- ①販売を目的に生産
- ②国際水準GAPの実施※
(ただし、経過措置として「人権保護」
「農場経営管理」の取組は求めない)
- ③環境保全型農業の取組を広げる活動の実施



【令和元年度～】

- ①販売を目的に生産
- ②国際水準GAPの実施※
(「人権保護」「農場経営管理」の取組も必須)
- ③環境保全型農業の取組を広げる活動の実施

※国際水準GAPの実施
「食品安全」「環境保全」「労働安全」+「人権保護」「農場経営管理」に係る取組を実施。認証の取得は求めない。

2. 地域特認取組の一部廃止

【これまで】

地域特認取組として「リビングマルチ」「冬期湛水管理」「草生栽培」を設定

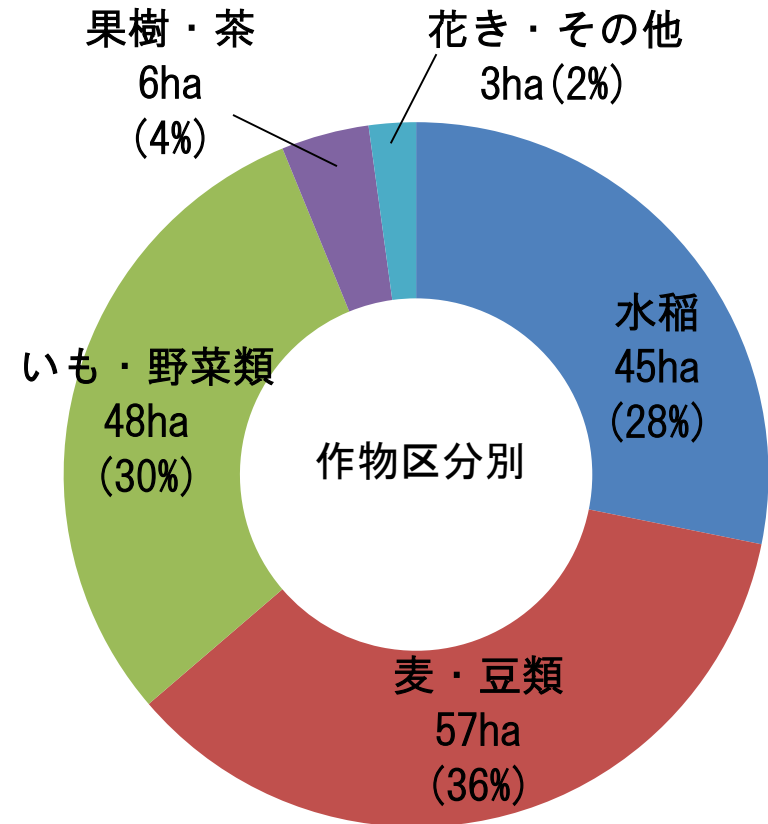
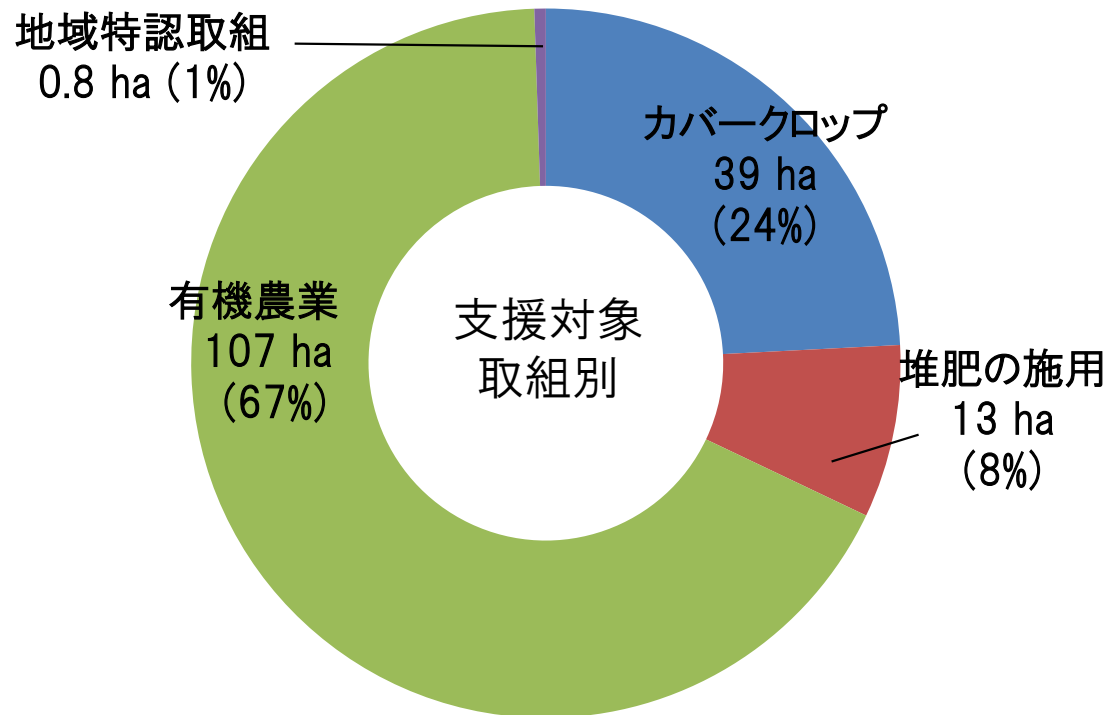


【令和元年度～】

活用実績がほとんど無い「冬期湛水管理」「草生栽培」を廃止

平成30年度の実績(埼玉県)

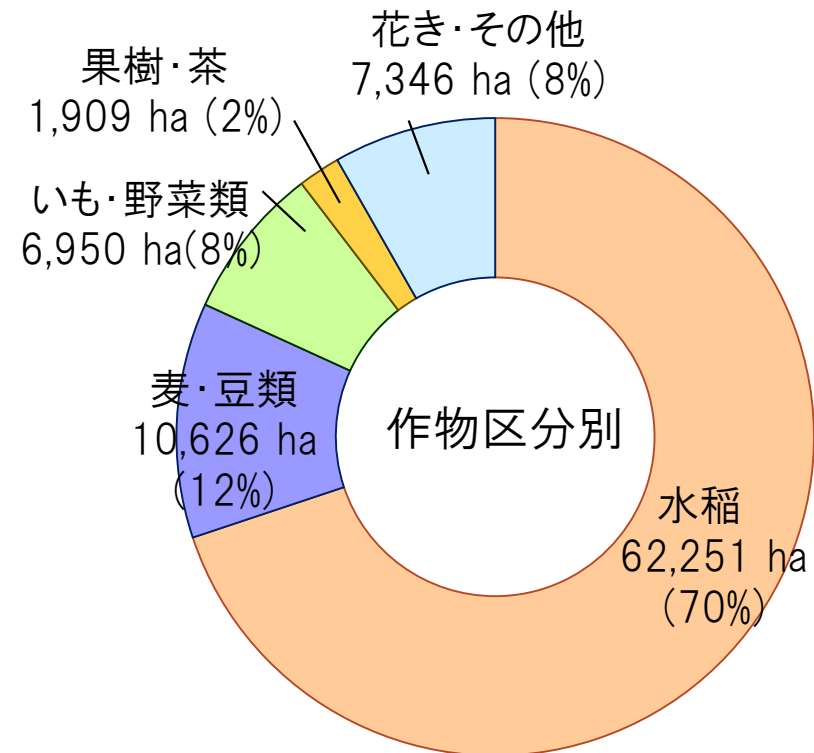
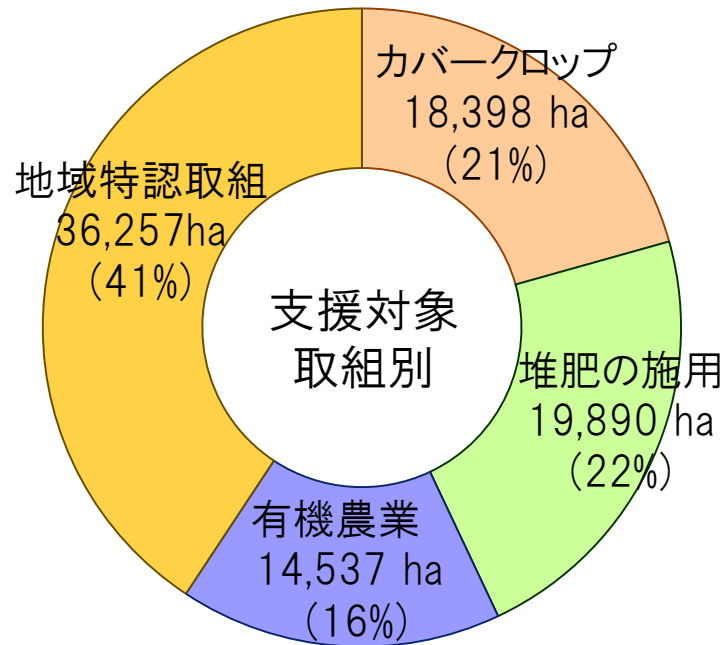
- 16市町で実施
- 交付件数：34 件
- 交付面積：159 ha (H29比：14%減)
- 交付金額：12,139千円



(参考)平成29年度の実績(全国)

- 47都道府県、899市町村で実施
- 実施件数：3,822 件
- 実施面積：89,082 ha (H28比：5%増)
- 交付金額：4,586,807千円

※平成30年度実績は6月下旬以降に公表予定



令和元年度の実施見込み

- 16市町で実施
- 取組件数：35 件
- 取組面積：170 ha

取組	取組面積 (ha)	主な取組市町村
カバークropp	39	本庄市、上里町、さいたま市
堆肥の施用	13	吉見町、嵐山町
有機農業	117	小川町、本庄市、上里町、 神川町
地域特認取組	1	本庄市、加須市
合計	170	

※平成30年度実績からの推計。今年度の申請状況は7月以降に取りまとめ予定

ご清聴ありがとうございました